

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公開番号】特開2006-326327(P2006-326327A)

【公開日】平成18年12月7日(2006.12.7)

【年通号数】公開・登録公報2006-048

【出願番号】特願2006-193566(P2006-193566)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/02 (2006.01)

A 6 1 K 9/70 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/02 3 5 0

A 6 1 K 9/70 4 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月22日(2007.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通気性もしくは透湿性かつ防水性を有する支持体(1)の少なくとも片面に、波状条とされた粘着剤層(2)が複数条設けられており、

互いに隣り合う粘着剤層間に存在する条間空間(3)も、該波状条の粘着剤層(2)の間に存在することによって波状条となっており、条間空間の幅と粘着剤層の厚さとの積によって規定される、各条間空間(3)のそれぞれの断面積が $1 \times 10^{-4} \text{ cm}^2 \sim 1 \times 10^{-3} \text{ cm}^2$ であることを特徴とする粘着シート。

【請求項2】

粘着剤層(2)が、支持体(1)の両端にまで及んでいる請求項1記載の粘着シート。

【請求項3】

医療用である請求項1または2記載の粘着シート。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、次の特徴を有する。

(1) 通気性もしくは透湿性かつ防水性を有する支持体1の少なくとも片面に、波状条とされた粘着剤層2が複数条設けられており、

互いに隣り合う粘着剤層間に存在する条間空間3も、該波状条の粘着剤層2の間に存在することによって波状条となっており、条間空間の幅と粘着剤層の厚さとの積によって規定される、各条間空間3のそれぞれの断面積が $1 \times 10^{-4} \text{ cm}^2 \sim 1 \times 10^{-3} \text{ cm}^2$ であることを特徴とする粘着シート。

(2) 粘着剤層2が、支持体1の両端にまで及んでいる上記(1)記載の粘着シート。

(3) 医療用である上記(1)または(2)記載の粘着シート。